



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 セブンスーズホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3750 URL <http://www.sshd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤堂 裕隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 関 裕司

TEL 03-5501-4100

四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	100	35.5	66		65		66	
29年3月期第1四半期	156	81.0	159		160		198	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 66百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 198百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	47.73	
29年3月期第1四半期	138.43	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	2,729	2,649	97.1	1,898.04
29年3月期	2,841	2,716	95.6	1,945.74

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,649百万円 29年3月期 2,716百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230	91.5	150		150		150		106.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	1,436,639 株	29年3月期	1,436,639 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	40,487 株	29年3月期	40,437 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	1,396,185 株	29年3月期1Q	1,436,672 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日)における我が国経済は、企業の収益改善やそれに伴う設備投資や雇用及び所得環境に改善が見られ、経済の先行きは底堅い状況で推移しています。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、各事業において事業基盤の整備・拡充、ならびに各事業領域における競争力強化、収益性向上に鋭意取り組み、より付加価値の高いサービス、ソリューションの創出とお客様へのご提供を積極的に図ってまいりました。

フィナンシャルソリューション事業においては、債権管理回収業から撤退したことにより、セブンシーズ・アセット・マネジメント(株)が保有する販売用不動産の売却を行いました。また、メディア&マーケティング事業においては、事業縮小に伴いコンビニエンスストア向けの企画商材販売にかかる売上高より売上戻り高が上回った結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における連結売上高は100百万円(前年同四半期比35.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 〔フィナンシャルソリューション事業〕

当事業は、セブンシーズ・アセット・マネジメント(株)から構成されております。

セブンシーズ・アセット・マネジメント(株)が保有する販売用不動産を売却した結果、当第1四半期連結累計期間のフィナンシャルソリューション事業の売上高は137百万円(前年同四半期比50.4%減)となりました。

なお、同事業を営んでおりましたセブンシーズ債権回収(株)は、平成29年5月に解散を決議し、平成29年8月4日付で清算終了いたしました。

## 〔メディア&amp;マーケティング事業〕

当事業は、(株)インターナショナル・ラグジュアリー・メディアから構成されており、コンビニエンスストア向けの企画商材の販売等を行っております。

事業縮小に伴い、売上高より売上戻り高が上回ったことにより、当第1四半期連結累計期間のメディア&マーケティング事業の売上高は△36百万円(前年同四半期は△120百万円)となりました。

損益面につきましては、営業損失は66百万円(前年同四半期は営業損失159百万円)、経常損失は65百万円(前年同四半期は経常損失160百万円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は66百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失198百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,588百万円となり、前連結会計年度末に比べ212百万円減少いたしました。これは主に前連結会計年度末に比べ販売用不動産が減少したことによるものです。固定資産は141百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。

この結果、総資産は、2,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は75百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。固定負債は4百万円となりました。

この結果、負債合計は、79百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,325,368	2,273,784
売掛金	133,802	87,667
買取債権	37,885	37,885
販売用不動産	288,062	169,343
商品及び製品	34,607	30,707
その他	19,062	26,928
貸倒引当金	△38,154	△38,061
流動資産合計	2,800,635	2,588,255
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	5,954	5,517
有形固定資産合計	5,954	5,517
無形固定資産		
その他	2,491	2,302
無形固定資産合計	2,491	2,302
投資その他の資産		
破産更生債権等	335,222	335,117
長期未収入金	246,166	247,619
その他	32,406	133,628
貸倒引当金	△581,389	△582,736
投資その他の資産合計	32,406	133,628
固定資産合計	40,852	141,448
資産合計	2,841,487	2,729,703

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
返品調整引当金	73,870	44,280
その他	46,350	30,755
流動負債合計	120,220	75,035
固定負債		
その他	4,614	4,714
固定負債合計	4,614	4,714
負債合計	124,835	79,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,944,216	2,944,216
利益剰余金	△282,471	△349,104
自己株式	△45,092	△45,158
株主資本合計	2,716,652	2,649,953
純資産合計	2,716,652	2,649,953
負債純資産合計	2,841,487	2,729,703

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	156,351	100,900
売上原価	191,846	106,054
売上総損失(△)	△35,494	△5,153
販売費及び一般管理費	124,429	61,050
営業損失(△)	△159,924	△66,203
営業外収益		
受取賃貸料	4,020	4,020
その他	229	117
営業外収益合計	4,250	4,138
営業外費用		
賃貸費用	3,703	3,703
その他	1,100	9
営業外費用合計	4,803	3,712
経常損失(△)	△160,477	△65,778
特別損失		
減損損失	-	157
損害補償損失引当金繰入額	38,000	-
特別損失合計	38,000	157
税金等調整前四半期純損失(△)	△198,477	△65,935
法人税、住民税及び事業税	402	697
法人税等合計	402	697
四半期純損失(△)	△198,880	△66,632
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△198,880	△66,632

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△198,880	△66,632
四半期包括利益	△198,880	△66,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,880	△66,632



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィナンシャル ソリューション事業	メディア& マーケティング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	276,600	△120,248	156,351	—	156,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	276,600	△120,248	156,351	—	156,351
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,966	△126,119	△124,153	△35,770	△159,924

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△35,770千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 メディア&amp;マーケティング事業の外部顧客への売上高△120,248千円は、売上高72,309千円に返品による売上戻り高△192,558千円を計上したことによるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィナンシャル ソリューション事業	メディア& マーケティング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	137,236	△36,335	100,900	—	100,900
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	137,236	△36,335	100,900	—	100,900
セグメント利益又は セグメント損失(△)	844	△27,078	△26,233	△39,970	△66,203

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△39,970千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 メディア&amp;マーケティング事業の外部顧客への売上高△36,335千円は、売上高15,138千円に返品による売上戻り高△51,474千円を計上したことによるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「フィナンシャルソリューション事業」セグメントにおいて、将来使用見込がなくなったソフトウェアについて減損損失を157千円計上しております。